

『ねぎ産地の規模拡大を目指して』

< ひかりねぎブランドの拡大 >

【産地名 JAちばみどり（千葉県）】

産地データ（H15年）



対象品目名	ねぎ
産地の名称	そうさ地区
作付面積	180ha
主要作付品種	春扇・夏扇・龍翔
作付農家戸数	280戸
生産量	5,696t/年間
出荷(販売)量	4,500t/年間
販売額	130百万円/年間
出荷(販売)先	東一東京青果市場 東京千住青果市場 横浜丸中青果市場

1. 産地の概要と特徴及び課題

千葉県の北東部に位置するそうさ地域は、都心から70kmの九十九里海岸のほぼ中央に位置し、南は太平洋に面しているため温暖な地域であります。土壌は、砂土・砂壤土・火山灰土のそれぞれがあり、これらの特性を生かした栽培を行っています。

ねぎ栽培の歴史は古く、昭和30年代から光町地区で行われたのが始まりで、地域内に波及し、現在では『ひかりねぎ』ブランドとして周年出荷体制が確立し、1市2町で180haが生産されています。また、予冷設備を備えた集荷場の建設により、『ひかりねぎ』は品質的にも向上し、取引先からの評価は高いものとなってきました。しかし、近年安価な輸入ねぎの急増により、価格は低迷してしまい、産地としての対応が急務となっています。

対象品目の作型（生育ステージ）												
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
作 業	秋冬ねぎ											
	_____						_____					
	_____						_____					
夏ねぎ												
_____						_____						
_____						_____						
収穫（最盛）						播種 定植						

2. 産地改革計画の概要

策定対象品目名	ねぎ	該町 当村 市名	八日市場市・光町・野栄町
策定年月	平成15年3月		
策定主体名	ちばみどり農業協同組合		

(1) 計画の全体概要（要旨）

ねぎ栽培農家の高齢化などによる労働力不足の解消を目指すため、掘り取り調製作業の機械化や、育苗の受委託を進めるための低コスト化タイプと、優良品種の導入による品質向上とともに、流通面での改革のための契約取引タイプの、2タイプの産地改革を進めています。

(2) 具体的な目標

低コスト化タイプの取組み

ねぎ生産における投下労働力の6割を占める収穫・選別調整作業を機械化により削減し、余剰となった労働力により上物率と単収の向上を図り、規模拡大を目指す生産者を育成します。

生産コストの30%削減：288円/kgから201円/kgに削減する

契約取引タイプの取組み

週間～月間～シーズンなどのタイプにより、契約取引を行えるシステムを築き上げるとともに、コンテナ流通による流通コストの削減を図ります。

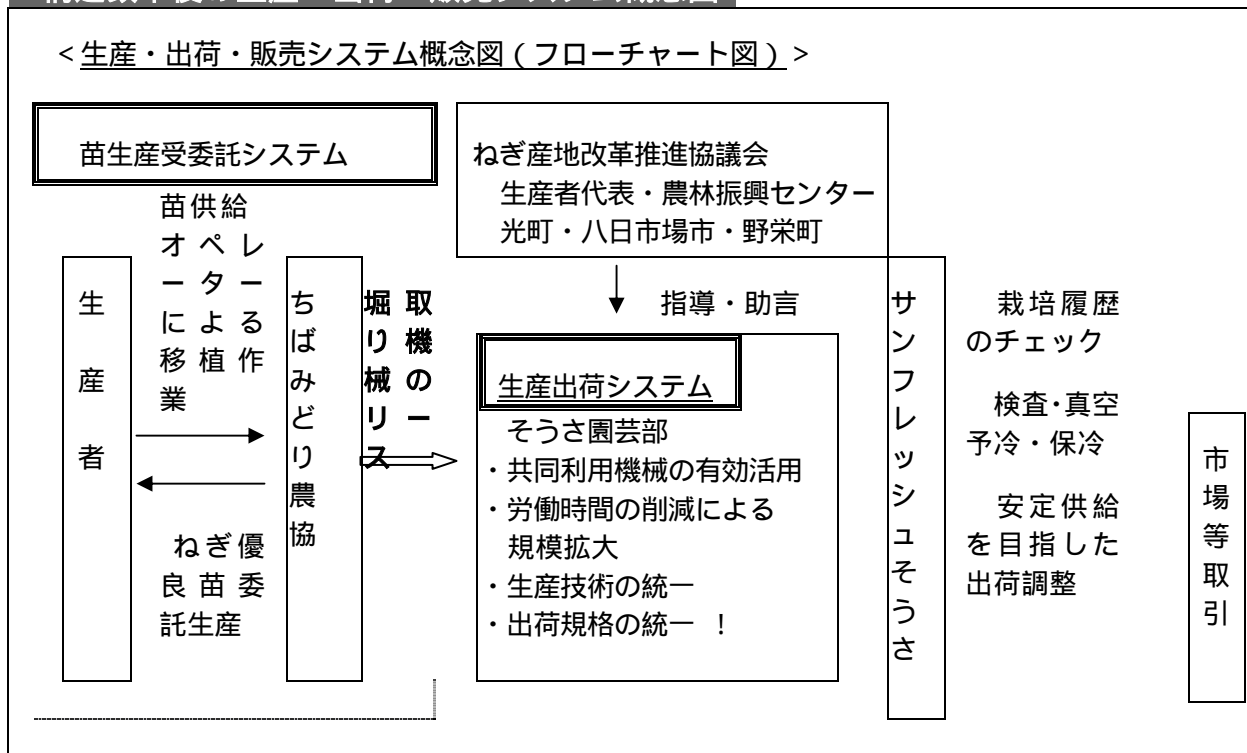
契約取引数量の拡大：0tから430tに拡大する

3. 産地改革計画の実行状況とその成果

J A ちばみどりでは、国庫補助事業を積極的に活用し、収穫機6台を平成15年度に導入しました。この機械導入により、23戸以上の農家が共同で利用し、掘取時間の短縮に大きく寄与しています。又、計画にある全自動調製機ですが、調査検討の結果、精度や価格の面で、当産地には未だ合わない、との結論であり導入に至っていないのが現状です。

一方、契約取引におけるコンテナ流通試験により、レンタル料金が低い。運賃が増加する。従来の箱出荷と比べ乾燥する。などの問題や課題が明確となり、一部のみ継続実施している状況であり、契約取引には更に時間と検討が必要となっています。しかし、産地改革計画を達成すべく、新品種(優良品種)の積極的導入や、新技術の研究・開発を行った結果約2割の増収になり、コスト削減は確実に進んでいます。

構造改革後の生産・出荷・販売システム概念図



産地改革に係る補助事業等の実施状況（平成14年度以降）

国庫補助事業

年度	事業名	事業主体	事業内容	事業費	国庫補助金
15 年度	輸入急増農産物 対応特別事業	ちばみどり 農協	ねぎ収穫機 (6台)	15.7 百万円	7.4 百万円
			産地改革推進事業	0.2 百万円	0.1 百万円

(小数点2位以下切り捨て)

関連事業（取組等） なし

年度	事業（取組） 名	事業主体名	事業（取組）内 容	事業費	うち補助金

4. 今後の課題とその取組方向

産地改革計画達成を目指した取り組みを行うなかで、ねぎ生産面では共同利用によるねぎ収穫機の導入により省力化は進んでいるが、反面、当初計画していた全自動調製機の導入においては、産地として納得できる機械が開発されていない、などの面から進んでいません。しかし、産地としては、更なる生産コストの削減を図るべく、土作り・優良品種導入などにより、上物率と増収を目指し、経営の安定化を推進していきます。又、契約先が決まらず現在進行していない契約取引や、コンテナ流通（試験実施中）についても検討を進め、積極的に取組み産地強化を図る事が重要であると考えています。

【特記事項】

産地改革・取組フォト



フェロモントラップで適期防除



チェーンポットでねぎの育苗



ねぎ収穫機



選別後に予冷出荷される

< 県・問い合わせ先 >

千葉県海匠農林振興センター振興普及部地域振興課

担当係名(氏名)...小林 伸三

住所: 千葉県旭市二1997-1

TEL: 0479-62-0156

< 農協・問い合わせ先 >

ちばみどり農協 営農センターそうさ販売課

担当係名(氏名)...販売課長 向後 満

住所: 千葉県匝瑳郡光町宮川7267-1

TEL: 0479-84-3320